

平成30年度「幼児からの自然体験活動指導者研修」 開 催 要 項

1. 趣 旨 渡嘉敷島の豊かな自然を活用した自然体験プログラムを当研修に取り入れ、幼稚園教諭や保育士等が自らの経験を豊かにするとともに、自然体験活動の意義を理解し、実際の指導力向上を担うことを目的とする。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
3. 後 援 沖縄県教育委員会（申請中）、渡嘉敷村教育委員会、沖縄タイムス社、琉球新報社
4. 期 日 平成30年 9月22日(土) ～ 9月23日(日) 1泊2日
5. 場 所 国立沖縄青少年交流の家
6. 対象・定員 幼稚園教諭、保育士、幼稚園教諭・保育士を目指している方
先着50人
7. 受講費用 3,500円（食費、シーツ代、雑費等）
※別途往復船船費3,100円、渡嘉敷島での貸切バス代金1,000円程度、情報交換会費500円が必要になります。

8. 内 容

内 容 と 形 態	時 間	講 師
講義：体験活動の意義と幼稚園教育要領・保育所保育指針 体験活動の教育的意義、指導者の役割と資質を理解するとともに幼稚園教育要領・保育所保育指針との関連を理解する。	1.5	沖縄キリスト教短期大学保育科 教授 照屋建太
講義：幼児期における運動と水辺の安全管理 幼児期における運動の効果と水辺の安全管理について学ぶ。	1.5	名桜大学人間健康学部スポーツ学科 上級准教授 遠矢英憲
実習：体験活動の指導法① ～マリン活動～ 渡嘉敷島の自然を活かしたマリン活動を実際に体験し、その良さを実感するとともに安全管理体制について学ぶ。	2.5	国立沖縄青少年交流の家 企画指導専門職 真壁義隆 企画指導専門職 比嘉正人
実習：体験活動の指導法② ～野外炊事～ 野外炊事についてセーフティトークの研修と実践を行い、安全管理体制や子供同士の関係を深めるための指導法を学ぶ。	3.0	国立沖縄青少年交流の家 企画指導専門職 真壁義隆 企画指導専門職 比嘉正人

9. 研修日程

9月22日(土)	9:00	10:00	11:10	12:00	13:00	14:30	16:00	19:00	20:30		
	那覇市泊港 とまりん集合 受付	フェリー とかしき	移 動	開 講 式	昼食	講義 「体験活動の意義と幼 稚園教育要領・保育 所保育指針」	講義 「幼児期における運動 と水辺の安全管理」	休憩 タベの つどい	夕食 入浴	クラフト(貝殻フォ トフレーム)作成	情 報 交 換 会
9月23日(日)	7:00	8:30 9:00	11:30	14:30	16:00	17:10					
	朝のつどい 朝食	移 動	実習 「体験活動の指導法①」 ～ マリン活動 ～	実習 「体験活動の指導法②」 ～ 野外炊事 ～	閉 講 式	移 動	フェリー とかしき	那覇市泊港 にて解散			

10. 申込み 平成30年8月20日（月）～ 9月7日（金） ※定員に達し次第受付終了
別紙の参加申込用紙に必要事項を記入の上、下記まで E-mail または FAX にて申込み
して下さい。また送信後、電話にて確認をお願いします。
※受講者が定員に満たない場合は再募集する場合があります。

11. その他

- (1) 9月22日（土）9：00に泊ふ頭ターミナルビル（とまりん）にて受付をした後、各自で往復乗船券を購入します。
- (2) 事業開催中の画像（写真・動画）・感想文・制作物は当機構や本所の事業に関する報告書、広報及びホームページなどに利用させて頂くことをご了承ください。不都合のある方は事前にご連絡ください。
- (3) 住所・電話番号等の個人情報は、当事業に係る業務に利用するものです。それ以外の目的で使用及び提供することはありません。

【申込・問合せ先】

国立沖縄青少年交流の家

〒901 - 3595 沖縄県渡嘉敷村字渡嘉敷2760番地

TEL 098 - 987 - 2306 FAX 098 - 987 - 2318

E-mail okinawa@niye.go.jp 担当：真壁 義隆